

団体関係者ヒアリングの結果について(追加分)

■対象団体の関係分野一覧

子ども／子育て／教育／女性／高齢者／障害者／地域福祉／保健衛生／
スポーツ・文化／コミュニティ／町会／マンション／商工観光／環境／
まちづくり（エリアマネジメント）／外国人・国際平和／ジェンダーなど

目次

1. ヒアリングでの意見(追加分)

- | | |
|-----------------|----|
| (1)めざすべき将来像について | P2 |
| (2)分野別の将来像について | P3 |
| (3)その他、全体について | P5 |

1 ヒアリングでの意見

(1)「めざすべき将来像」について

- 基本構想については素晴らしいと思う。「伝統とモダンがとけあい未来に躍進する」の部分はまさに千代田区はこうあるべきだと思った。そして、問題は実際にどう進めるかだと思う。現基本構想において掲げた人口5万人は達成した。これはマンションができたからだと思う。しかし、マンションに住んでいる人の千代田区に対する愛着の度合いには幅があるように感じる。人口の数字的な目標だけに目を向けるのではなく、中身を充実させるべきである。
- 目指すべき将来像を読むとどこの自治体のことだか分からない。
- 彩、モダンなど難しい言葉を使っても区民は理解できないのではないか。

1 ヒアリングでの意見

②「分野別の将来像」について

自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち

- 文化に触れることは大切である。千代田区には都や国の文化資源もあり、本物に触れることができる望ましい環境がある。千代田区の子育ての課題としては、働いている人が多い、また、新たに転居してきた人で孤独な方が多い。最近千代田区に転入された方がスポーツの分野でなにを求めているのかが分からない。私たちは町会に入っているので、町会員の意見は聞けるが新しい住民の意見を聞く機会がない。
- 今は新しい区民が増えていて子どもを対象とした取組みや施設を建てるのが重要でも、将来的に、子どもが成長した後には何が必要かを見据えて考えないといけない。

集い、つながり、活気とにぎわいのあるまち①

- マンションが増えているが、マンション住民で町会に協力してくれる人は少ない。また、入ってもすぐ抜けてしまう。根付いてくれる人を増やさないとけない。
- 人のつながりが「村」のように強いから、それ故新しくきた人は入り込みにくいのではないか。古くからいる人も、新しくきた人も双方正当な言い分がありなかなか交わらないのが課題ではないか。

1 ヒアリングでの意見

②「分野別の将来像」について

集い、つながり、活気とにぎわいのあるまち②

- 地域とどの程度関わられたかによって、子育ての充実度が違う。例えば私立学校に子どもが通っている場合、地域との関わりがない。地域と関わりがあることによって、お祭りに参加したり、地域のおじさん、おばさんとあいさつをしたり関わりが生まれてくる。
- 以前は八百屋や魚屋などの商店が多くあって人が繋がっていたし、住民もお互いに干渉しながら生活していた。今はお互いに顔を合わせる機会も少なくなって、また、人によって価値観が違うのは当然で、以前のようなコミュニティの形は難しいのかもしれない。それに代わるようなコミュニティの在り方を考えていく必要がある。そのためには、一人ひとりでは限界があるので、区にアイデアを出してもらい、人が集まれる環境づくりや情報発信などを行ってほしい。
- 数十年後を見据えた基本構想ならば、持続可能な町会や商店街ができるよう考えないといけない。それには新しい方がどのように参加してくれるか考えていかないといけない。

やすらぎを感じ、安心して快適に暮らせるまち

- 障害者のための道路の利便性を改善してほしい。
- 施設は千代田区の財産となるものなので、考えて整備していかなければいけない。

1 ヒアリングでの意見

③その他、全体について

- 基本的に構想には賛成です。ただし、実現していくためには、かなりの困難があると思われます。マンション等の新区民と、代々住まわれている方々との融和などを筆頭に、教育の平等という面から、公立学校に通う為に交通費がかかる等、細々にはたいへんな事が多いかと思われます。一つ一つ解決していく為に、住民参加で、丁寧に進めていただきたいと思います。
- 総論では良い言葉が並んでいるので問題はないと思う。
- 住民以外の「働いている人」や「学んでいる人」のための取組みも必要ではないか。そういった人たちに向けた取組みは事業者任せになっていると感じる。区も働く人や学ぶ人に向けた取組みを行うべきではないか。
- 住んでいたいに住み続けにくい。住み続けられるまちにしてほしい。人口は増加していくかもしれないが、受け継ぐ人を増やしていかなければいけない。
- 「4 基本構想の実現に向けて（3）参画・協働の推進」については、地域課題だけでなく、区民一人ひとりの課題まで対応するような表現があると良い。
- 活動の場を確保することと、子ども達にスポーツに親しんでいただくことが重要だと思う。そのためには企業力を借りることも重要だと思う。
- インクルージョンの視点で多様な方々に対する支援の視点を次期構想には取り入れてほしい。特に障害のある子について少数派であるが故に行政の取組みとしてはあまり充実していない。